



[www.fusiontlc.com](http://www.fusiontlc.com)

A Smart Team LLC Project  
935 Falls Rd, Shelburne VT, 05482  
Copyright © 2021 FUSION TLC



# RAVEN

クイックセットアップのご案内



## メニュー

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| • Fusion TLCによろこそ .....       | 1  |
| • フィーチャー、保証またサポートについて .....   | 2  |
| • 各部の名称 .....                 | 3  |
| • 初めに .....                   | 4  |
| ◦ Ravenをスタートする .....          | 4  |
| ◦ Ravenのスイッチオフと画面ロックの設定 ..... | 4  |
| ◦ カメラへの取り付け .....             | 4  |
| ◦ 電池の充電 .....                 | 5  |
| ◦ ファームウェア更新時のWi-Fiの設定 .....   | 6  |
| ◦ Revenファームウェアの更新.....        | 7  |
| • インターフェースの操作 .....           | 9  |
| ◦ ゾーン制御の画面 .....              | 9  |
| ◦ ゾーンモードの画面 .....             | 11 |
| ◦ クイック設定の画面 .....             | 13 |
| • フラッシュの接続 .....              | 15 |
| ◦ Ravenの準備 .....              | 15 |
| ◦ フラッシュの準備 .....              | 15 |
| ◦ 接続のテスト .....                | 16 |
| • 注意事項 .....                  | 17 |
| • Fusionをフォロー .....           | 19 |

## Fusion TLCへようこそ

こんにちは!

熱心な写真家やクリエイターからなる私たちのコミュニティに皆様を迎えることができ、とても嬉しく思っています。皆様に最大限のクリエイティブな経験をお届けすることができるようなカメラ機材やツールを開発することを目的として、Fusion TLCは全く新しい総合的光調整システムを提供します。

当社は、高性能で使いやすく柔軟性のある新しい機材を提供し、皆様により高いユーザー体験をお届けすることを使命としています。クラウドソフトウェアによる簡易なアップグレードでの製品寿命の延長、より環境に優しい製品の設計、またLEDのフォーカス補助照明を使った初めてのトリガーの開発などにより、当社は業界の常識を覆すことを目指しています。

Ravenの提供する機器間のスムーズな互換性や簡易な調整機能により、皆様の写真撮影を全く違ったものにし、よりスピーディーに美しい写真を作成することを可能にします。

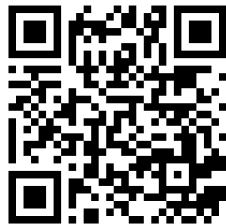
新しいRavenをお楽しみください。

ジム・クラーク、ジェイソン・リン  
Fusion TLC創立者

## フィーチャー、保証およびサポート

Ravenのフィーチャー機能について下記をご覧ください。詳しくはこのQRコードをスキャンし主要メニューの「Ravenについて知りたい」をご覧ください。

- 2社製品への接続と操作
- TTL、マニュアルおよびパワートラック
- 同時表示およびHSS
- 遠隔カメラ始動
- マルチフラッシュおよびスピードサイクル
- OLEDタッチスクリーンおよびリチウムイオン電池
- ノーズライト
- RF雑音測定メーター
- インターバルタイマー
- Wi-Fiファームウェア更新



Ravenには部品と作業代を含む1年間の限定保証が付いており、これはお買い上げの日から有効となります。ご質問がありましたらお答えさせていただきますので、support@fusiontlic.com までご連絡下さい。

## 各部の名称



## 初めに

### Ravenをスタートする

戻る・ホームボタンを1秒間押してください。Ravenが起動している間に、Fusion TLCのアイコンとロゴが表示され、その後ゾーン制御の表示が現れます。メニューの操作はタッチスクリーンをスクロールアップ、ダウンし、フィーチャーを選んでください。戻る・ホームのボタンを押すと一つ前のメニューに戻ります。

### Ravenのスイッチオフとロック画面の設定

戻る・ホームボタンを3秒間押してください。ウインドウが現れるので、Ravenをスイッチオフするには指でパワーのアイコンを右の「OFF」に動かし、画面をロックするには左の  に動かしてください。

### Ravenをカメラに取り付ける

カメラとRavenの型が一致することを確認してください（例：ニコンカメラとニコン・Raven）。Ravenの型は底面のラベルに表示されています。Ravenの両側に付いているシュー取り外しボタンを押しながらカメラのホットシュー台にはめ込みます。うまくはまらない場合、無理矢理押し入れるとロッキングピンの故障の原因になる可能性があります。

## 初めに

### Ravenの電池の充電

Ravenには2500mAhの充電可能リチウムイオン電池が内蔵されており、最長16時間の継続使用が可能です（使用環境によっては30時間までの使用ができることもあります）。付属のUSB 2.0 タイプAからマイクロBケーブルおよび、最小**1アンプのUSBチャージャー**か**携帯電話のチャージャー**を使用することで、約3時間で0%から100%の充電が可能です。長い撮影の際は使用中に充電することも可能です。

Ravenの電源プラグを入れたまま継続的に充電することはお勧めしません。使用していない際は、電池を1週間に一度か二度充電すると電池が長持ちします。

Ravenの電池残量が20%以下の際は、選択画面が赤みを帯び、充電をするよう警告が出ます。電池残量が24%以下の場合、Wi-Fiクラウドの更新ができなくなります。

## 初めに

### ファームウェア更新のためのWi-Fi設定

初めにRavenを2.4GHzのWi-Fiネットワークに接続してください。一度Wi-Fiに接続されると、将来更新があった場合、クイック設定画面からボタンを1つ押すだけで確認することができます。

Wi-Fiへの接続：

- ゾーン制御の画面を下から上へスワイプしてください
- 設定アイコンが出てくるまでダイヤルを回し、出てきたらアイコンをタップしてください
- Wi-Fiアイコンが出てくるまでダイヤルを回し、出てきたらアイコンをタップしてください
- これによりWi-Fiのスキャンが始まります。完了後、全ての2.4GHzのWi-Fiネットワーク名が出てくるので、このリストからご自身のWi-Fiネットワークを選び、中央に合わせて、✓をタップしてください。
- ここでWi-Fiのパスワードを入力してください
- Aボタンを押し、またはタッチスクリーンでAをタップし、大文字、小文字、数字、記号を選んでください。

## 初めに

### ファームウェア更新のためのWi-Fi設定（続き）

- ダイアルを回し文字を探してください。タッチスクリーンの使用も可能です。最初の文字が画面の中央に来るまでスクロールし、Cボタンを押し入力します。入力された文字は左側に移動し、次の文字が入力可能になります。パスワードの最後の文字を選ぶ際には、Cボタンを押したり、タッチスクリーンでCをタップしないでください。
- 文字の選択し直しをする際はDボタンを押すと、その前に入力した文字に戻ります。
- Bボタンを押すと入力された文字を削除することができます。
- Wi-Fiのパスワードを入力後、✓をタップしてWi-Fiのネットワークに接続してください。
- 接続後、戻る・ホームボタンを押すとゾーン制御の画面に戻ります。

### Ravenのファームウェアの更新

#### クラウドでの更新

- ゾーン制御の画面で、上から下にスワイプしてください。
- クラウドのアイコンをタップすると、Ravenがクラウド上での有効な更新を検索します。

## 初めに

### Ravenファームウェアの更新（続き）

新しい更新がある場合は「ダウンロード中」という表示が出るか、ない場合は全て更新済みというメッセージが出ます。

- ダウンロード終了後、「更新しますか？」というメッセージが出るので✓をタップし次に進みます。
- 更新の大多数は8分以下で完了します。
- 更新中に進行を示すバーが5つ表示されることがあります。全ての更新がRavenの全てのカテゴリーに影響するとは限りません。
- 更新完了後Ravenはゾーン制御の画面に戻ります。

\*Ravenのファームウェアを更新するには、電池が少なくとも25%充電されている必要があります。

### Ravenのリセット

- リセットをするには、3つのボタンを同時に一度素早く押し、リリースしてください。
- テストと戻る・ホームとシンク・ビューの3つのボタンです。
- リセットは素早く、およそ6秒ほどでゾーン制御の画面に戻ります。リセットができない状態が続く場合は当社にご連絡ください。

## インターフェースの操作

### Raven画面のフローチャート

QRコードをスキャンしRavenの画面ナビゲーションをご覧ください。



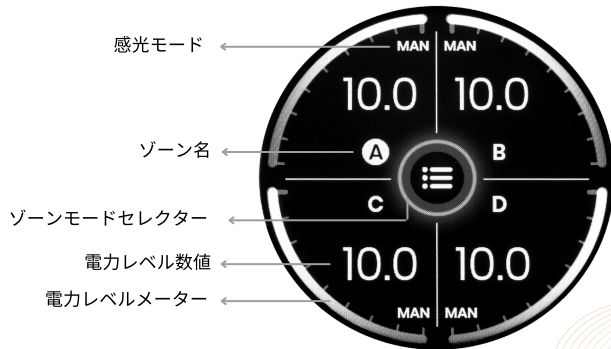
### ゾーン制御の画面（メイン画面）

ゾーンの有効化：有効化されたゾーンのエリア（4分割されたうちの1つのエリア）に強度値が表示されます。有効化されていない場合はこの値は表示されません。有効化されるとRavenがこれを起動させます。ゾーンを有効化するには、ゾーンボタンを1秒間押し続けるか、タッチスクリーン上のゾーンの領域をタップし1秒間抑えてください。同じ方法で有効化を解除できます。

ゾーンの選択：選択されたゾーン名の周りに白い円が現れます。ゾーンを選択するにはゾーンボタンを一度押すか、タッチスクリーンのゾーンをタップしてください。同じ方法で選択されたゾーンを解除できます。

ゾーンの編集：編集したいゾーンを選び、ゾーンモードセレクトターをタップすると、ゾーンモードの画面に移ります。

## インターフェースの操作



## インターフェースの操作

### ゾーンモードの画面

このメニューはゾーン制御の画面の中央のゾーン編集のアイコンを押すことでアクセスできます。このアイコンを押すだけで、フィーチャーを有効・無効にすることができます。アイコンが緑の場合、フィーチャーが有効となっており、アイコンがグレーの場合は無効となっています。ゾーン編集メニューには下記のオプションが含まれています：

**電力トラッキング：**ISOやシャッター速度などのカメラ設定を調整する際に、一定の露出を保つために電力トラッキングを有効・無効にする

**TTL：** リモートフラッシュ用の TTLモードを有効・無効にする

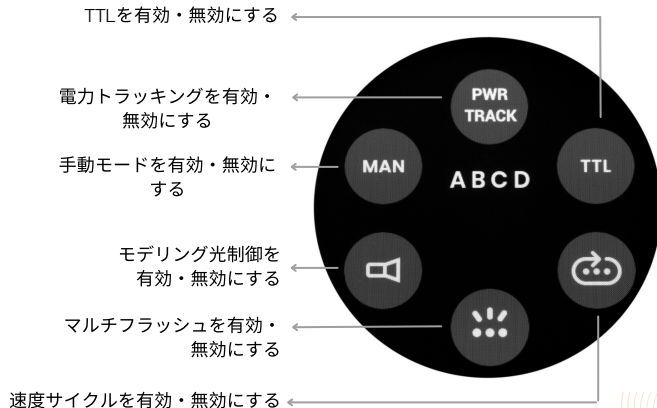
**速度サイクル：** ゾーンのアルファベットの順番で、シャッターを連続して起動させる

**マルチフラッシュ：** 一度の露出でリモートフラッシュを複数回起動させる

**モデリング光制御：** モデリングの光制御を有効・無効にする

**手動モード：** リモートフラッシュの手動モードを有効・無効にする

## インターフェースの操作



## インターフェースの操作

### クイック設定画面

このメニューは、ゾーン制御画面（メイン画面）上で上から下へスワイプすることでアクセスできます。クイック設定のメニューには下記のオプションが含まれています：

**主要メーカーのチャンネル選択：** このボタンで主要なリモコンのチャンネルを素早く変更可能。この設定により、各チャンネルでのRFノイズレベル表示が起動。

**クラウドファームウェア更新：** Ravenのファームウェアは、Wi-Fiに接続するとクラウド上で必要に応じ更新される。

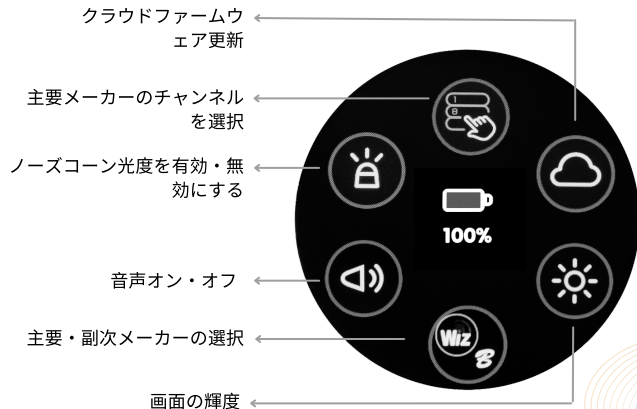
**画面の輝度：** 手動または自動的にRaven画面の輝度を調節可能にする。

**主要・副次メーカー選択：** 2つの異なる遠隔起動システムを選択可能にする。

**音声：** Ravenの音声表示や音響効果を有効・無効にする

**ノーズコーン光度：** 内蔵のLED光を有効・無効にする。LEDの詳細な設定は、円形画面の「局所光」に含まれる。

## インターフェースの操作



## フラッシュの接続

### Ravenの準備

メインメニューから下にスワイプし、クイック設定スクリーンメニューに移ります。画面下の主要・副次メーカー選択の選択ボタンをタップし、主要と副次フラッシュのメーカーを一覧から選びます。1つのフラッシュメーカーのみを使用する場合は、副次メーカーは「なし」を選んでください。それから上にスワイプしゾーン制御の画面に戻り、フラッシュのメーカーを使用したいゾーンを選びます。これらのゾーンを編集し、希望する用途に合わせてください（例：TTL、マルチフラッシュなど）。

チャンネル選択のアイコンを選び、クイック設定メニューを使って、フラッシュを制御したいチャンネルを選択してください。メーカーに関わらず、リモコンは全て同じチャンネルを使う必要があります。

### フラッシュの準備

Ravenで使いたいものと同じチャンネルとゾーンにフラッシュを合わせてください。Ravenの制御モードが手動+シンクかシンクのみの場合は、フラッシュを実際に手動かTTLモードに設定する必要があります。ニコンまたはキャノンのポケットウィザードフレックスTT付きのスピードライトを使用する場合は、Ravenが手動に設定されていても、フラッシュをTTLに設定してください。

## フラッシュの接続

### 接続テスト

Ravenのテストボタンを押し、全ての有効なゾーンにテストフラッシュの指示を出します。フラッシュが起動しない場合、下記の事項を確認してください：

- フラッシュとRavenのゾーンが一致しており、同じ制御モードである
- フラッシュのスイッチが入っており制御信号を受けられる
- フラッシュとRavenが最新のファームウェアに更新されている
- フラッシュとRavenが適合している。詳細は、このQRコードをスキャンしてください。



Ravenを気に入っていただけるとなりよりです。ご質問がありましたら、こちらのアドレスまでご覧いただくか、このQRコードをスキャンしてください。



**注意事項：標準準拠の責任団体の明確な許可を得ず、この製品の変更や改造を行なった場合、ユーザーはこの製品を使用する権利を失うことがあります。**

この製品はFCC規則のパート15に準拠したB級デジタル機器の規制に遵守することが検査で証明されています。これらの規制は、住宅地での使用においての有害な混信を防ぐためのものです。この製品は 無線周波エネルギーを発生、使用し、また放射する可能性があり、取扱説明書に従って使用されなかった場合、ラジオ通信に有害な混信を起こす可能性があります。この取扱説明書の取り付けおよびケーブル接続の詳細は、通常の使用目的に即していますが、特定の使用において混信が起きないことを保証するものではありません。この製品がラジオまたはテレビの受信に有害な混信を及ぼした場合（確認にはこの製品をスイッチオン、オフしてください）、ユーザーは次のいくつかの対策法を試してください：

- (1) 受信アンテナの向きを変えるか場所を変える
- (2) 機器とレシーバーの距離を離す
- (3) ディーラーまたは経験のあるラジオ・テレビ技術者に相談する

この製品はFCC規則のパート15およびカナダ産業省RSS-210に準拠し、次の二つの条件に基づいての使用が許可されています：

- (1) この製品は有害な混信を起こすものではありません
- (2) この製品は、望ましくない混信も含め、受信した混信を受け入れる必要があります。パート15.21：標準準拠の責任団体の明確な許可を得ず変更や改造を行った場合、ユーザーはこの製品を使用する権利を失うことがあります。

関連FCC ID: 2AC7Z-ESPWROOM32D

関連IC: 21098-ESPWROOM32D

FCC ID: 2AWL4-R1

IC: 26969-R1

フォローしてください



インスタグラム



フェースブック



ユーチューブ